

令和8年度 学 校 経 営 方 針

加古川市立野口南小学校

《学校の教育目標》 こころ豊かにたくましく、自ら学び続ける南っ子の育成

～子どもたちの未来を見据えた、自立して生きる力につながる教育の実践～

《めざす学校像》

- ・あいさつと笑顔のあふれる学校
- ・ともに過ごす楽しさ、ともに学ぶ喜びのある学校
- ・地域との連携を深め、安全で安心できる学校

《めざす児童像》

- ・よく考えて、最後までやりぬく子（確かな学力を培う）
- ・素直でやさしい子（豊かな心を育む）
- ・明るく元気な子（健やかな体を養う）

《めざす教師像》

- ・一人一人の児童を大切にする教師（人権尊重・子どもの権利条約）
- ・確かな専門性と指導力を磨き続ける教師（学び続ける教師）
- ・お互いの個性を尊重し、共に高め合う教師（温かな同僚性）

《基本方針》 「知」「徳」「体」のバランスのとれた子どもの育成をめざす

○確かな学力を培う

- ・協同的探究学習の推進
- ・ICT活用の推進と授業づくり
- ・兵庫型学習システムの効果的な運用

○豊かな心を育む

- ・道徳科学習の充実
- ・生徒指導の充実
- ・異学年交流の推進
- ・特別支援教育の推進

○健やかな体を養う

- ・体力向上にむけた取組の推進
- ・食育の推進
- ・「かこがわウェルネス手帳」を踏まえた取組の充実

《重点実践目標》 ◎自分からあいさつをしましょう ◎身の回りをそろえましょう

① 地域との連携を深め、安心・安全な学校

- ・「野口南小学校学校運営協議会」の充実
- ・「学校支援ボランティア」の活用による地域連携推進
- ・段階的な防災訓練、防犯訓練の実施
- ・学校だより、学年だよりの発行とスクリレやホームページの適時更新による情報発信
- ・SC、SSW、MSの積極的活用と関係機関との連携促進
- ・中部中学校区連携ユニットの推進

② ともに過ごす楽しさ、ともに学ぶ喜びのある学校

- ・自己有用感を高め、自尊感情を育む取組の推進
- ・豊かな心を育てる道徳教育の推進（考え議論する授業、評価の研究）
- ・自他の命を尊重し、多様性を認め合える人権教育の推進
- ・自他の良さを認め伝え合い、自己有用感を高める学級づくりの充実（居場所づくり、周りの人、物を大切にする学級づくり、仲間づくり）
- ・「令和8年度いじめ防止対策プログラム」に基づくいじめの未然防止と早期発見・早期対応
- ・確かな児童理解に基づいた生徒指導の推進---内面理解、情報の共有、不登校対策の徹底
- ・「アセス」「教育相談」「こころの健康チェック」を活用した一人一人を大切にする学級経営の推進
- ・個別の教育ニーズに応じた特別支援教育の充実（個別の教育支援計画等の活用推進）
- ・各学年に応じた系統的な学習の実施（交通安全教室、インターネットトラブル防止講座、職業人と語ろう、高校生との交流授業）
- ・児童の主体性、社会性を育む特別活動の充実（委員会活動、クラブ活動、異学年交流等）

③ 教職員の指導力・実践力の向上

- ・協同的探究学習並びにICT活用を中心とした研究推進(全校研・一人一授業の実践)
- ・GIGAスクール構想実現に向けた取組とクロームブックの活用推進

<研究主題> 自ら考え、表現できる子どもの育成

～ICT活用に基づく授業の創造～ ～協同的探究学習の手法を用いた授業の創造～

- ・「わかる学力」を育む授業実践
 - デジタル教材及び動画・写真の活用、クロームブックの活用（ICT活用授業）
 - 指導と評価の一体化、板書の工夫、追究型発問の研究（協同的探究学習）
- ・職員研修の充実-----ICT並びにクロームブック活用・人権教育・特別支援教育
- ・実践部会（学習、人権・生活、健康）の活性化-----実態に即した目標の明確化と実践、改善意識の向上
- ・児童と向き合う時間の確保-----「ノー会議デー」「定時退勤日」の実施、会議の効率化と効果的な運営

④ 教師の働きがいのある学校づくり

- ・勤務時間の適正化に向けた取組の推進（記録簿の活用等）
- ・男女共同参画の理念に対する理解を深め、教職員一人一人の人権、尊厳が尊重され、ワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境づくりの推進
- ・「加古川市教育委員会ハラスメント防止指針」等を活用し、教職員相互に協力・協働できる職場環境づくりの推進
- ・「チーム野口南」として、相互に認め合い、支え合い、高め合える教職員集団づくりの推進